

広報 あいかわ

わたしたちの町

人口(男).....4,773人
(女).....5,037人
合計.....9,810人
9月中の転入 18人
転出 22人
世帯数.....2,219世帯
(9月末日住登録人口調)

九月定例町議会

50年度各会計決算を認定

九月定例町議会は、去る九月二十日招集され同二十九日閉会しましたが、当局から提案された六議案を原案通り可決、また昭和五十年各会計決算もそれぞれ認定されましたが、その主な内容は次のとおりです。

合川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

国民健康保険の高額療養費(患者負担分)の限度額をこれまでの三万円を三万九千円に改正したものです。

町道の認定について

朝日町線(木戸石)・延長一七七、鳥屋岱線(駅前)・三三四、川井線(一〇八)を新しく町道に認定したものです。

51年度予算二十億円を突破

昭和五十一年度合川町一般会計補正予算(第一号)
これまでの予算総額に歳入歳出それぞれ二億四千九百八十七万六千円を追加し、歳入歳出の総予算額を二十億九千七百六十六万六千円としたものです。

昭和三十一年度合川町簡易水道施設事業特別会計補正予算(第二号)

これまでの予算総額に歳入歳出それぞれ五千二百五十四万三千円を追加し、総額を七千九百五十万五千円に補正したものです。木戸石・八

会計歳入歳出決算の認定について

合川町の会計は一般会計、国民健康保険特別会計、合川診療所特別会計、簡易水道施設事業特別会計、簡易水道施設建設事業特別会計の五つの会計にわかれており、合わせた歳入決算額は二十一億七千四百九十九万四千四百四十四円、歳出決算額二十一億一千四百四十七万七千七百六十四円、差引額五千五百九十九万七千八百六十四円の黒字となっています。

福祉施設の誘致を強力に推進

「合川町福祉施設誘致推進事務局」を設置

合川町では、かねてから秋田県と協力して、福祉施設の誘致運動を積極的に進めておりましたが、この程その見とおしと概要がまとまってきたので、さらに強力な運動を展開し実現を期するため、「合川町福祉施設誘致推進事務局」を設置したものです。

合川町では、かねてから秋田県と協力して、福祉施設の誘致運動を積極的に進めておりましたが、この程その見とおしと概要がまとまってきたので、さらに強力な運動を展開し実現を期するため、「合川町福祉施設誘致推進事務局」を設置したものです。

異常気象に対処

冷害対策本部を設置

町では、記録的な低温により、稲作を中心に深刻な影響を受けている冷害に対処し、その十分な技術対策の確立と普及、さらには農業経営と経済の安定を図り、農家の不安を解消するため「合川町冷害対策本部」を役場内に設置、その業務を開始しました。

町では、記録的な低温により、稲作を中心に深刻な影響を受けている冷害に対処し、その十分な技術対策の確立と普及、さらには農業経営と経済の安定を図り、農家の不安を解消するため「合川町冷害対策本部」を役場内に設置、その業務を開始しました。

たつては、刈り取りから乾燥、調製を念入りに行つて収穫を高めることや、特に冷水による被害が大きい沢田の灌漑対策、冷害などの災害に対する抵抗力を強化するため稲わらを田んぼに返して地力を高めるの地力増強の推進、冷害に強い品種の確保などとなっております。

経済対策については、天災資金や自作農維持資金などの活用と、これら資金の借入を広く広げるため働きかけを関係機関に積極的に行なうこと。また季節労働

合川町臨時議会

教育委員に佐藤、藤島両氏を選任

委員長に成田氏

合川町臨時町議会は十月五日開かれ任期満了に伴う教育委員に佐藤重一氏(川井)と新任をそれぞれ選任することに同意しました。これは九月三十日任期満了の森岡昌千代氏(教育長)が今任期限りで勇退、後任に藤島正夫氏(六三)が選任され、また佐藤重一氏が再選されたものです。

合川町教育委員会は十月六日合川町公民館で開かれ新委員長に成田吉治氏(六十六歳)、委員長職務代理者に近藤惣太郎氏(五十九歳)を決めました。



成田氏



森岡氏

新たに委員長となった成田氏は大内沢在住で昭和四十六年から教育委員に就任、現在二期目です。

冷害によるご相談は

農林課に
なお町内の冷害による被害は推定減収量十二万三千八百五、金額にして三億三千万円を越すものとみており、これら被害によるご相談を役場農林課で受付しておりますのでご利用ください。

十月十九日・仙北郡の道路視察に同行したが、仙北郡の道路行政が北秋田郡に比べて非常に進んでいると思つた。

最後に国道四六号線仙岩トンネルを見せられたが、峻嶒五キロのつづらおりが短縮された。

町長日記から

合川町から大館花輪経由で盛岡に出るよりも、合川町から阿仁町田沢湖町を経て盛岡へ出るのに近い。国道二八五号線上小阿仁、五城目間も早くそうなるも早いものだ。

あなたの胸に赤い羽根を!

たすけあいの心を大きく広げよう
ことしの目標額 604,900円
10月1日から

かけ金は1年前納で!



保険料をそのつど納めるのは面倒だ。共かせぎなどで留守が多い、まともな収入がある……といった人には、保険料の一年前納をおすすめいたします。

町内では、前納している方が毎年増え、前年度は約一四五人となっており、秋の米代金で保険料をまとめて納める例が多くなってきました。

- ▽死亡の場合五十万円(三十万円)
- ▽不具廃疾で労力不足の場合二十万円(十万円)
- ▽傷病により加療休業の場合、六ヶ月以上八万円(五万円)

加入金見舞金が 変ります。

十月一日から、出稼ぎ互助会と見舞金の給付額が変更されました。会費は、一人年二百円が六百円ですが、五十一年度は年度途中のため、五百円となります。

好評の大野台ハイランド

七月一日からオープンされている大野台ハイランドは、「国民の森」の極めて景色のよい所とあって利用者からも「好評」、連日にぎわいをみせております。

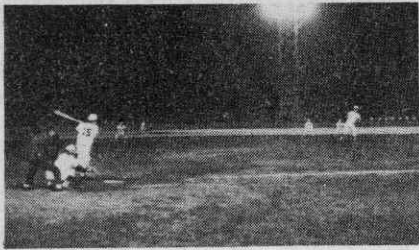
利用のきまり

1. 利用時間は午前10時から午後7時までですが、毎週月曜日を定休日とします。
2. 利用料

区分	1日につき	摘要
一般	300円	11月から4月までは、暖房料つき。5月からは、1人につき50円を計算します。
18歳未満	150円	
60歳以上	150円	
結婚式	15,000円	5,000円
備考	団体割引	30人~49人 20% 50人~ 30% (継続して2日以上利用の場合は団体取扱いとします。)

3. 飲食物を提供した場合は、持込の場合は協力費を負担ねがいます。
4. ご利用の際は「大野台ハイランドハウス」または、「合川町福祉課」(電話018678-2111)に申込み下さい。

カメムシ 散歩



夜の球宴・ナイター大会

町の野球熱が高まる中で九月十二日から二十チームが参加して合川球場で行なっていた第一回合川町社会人ナイター野球大会は二十



一個ほしいなあー

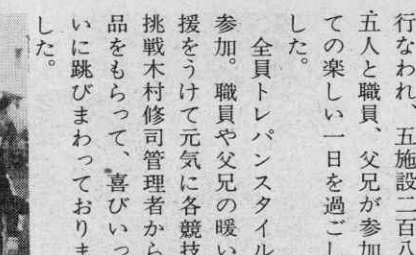
「ワッ、デッカイナイター」思わず喚声があがる。

大野台ハイランドに遠足の東保育園の園児たちが、となりある沢藤農園を見学。見事に実った「リンゴ」を見てびっくり、そおと手を差しのべてみたり、またかわいいうつをすりよせてみたり、日頃食べることがあっても、直接目の前にすることがないチビッコたちは、時を忘れてはしゃぎ回っていました。

交通安全事故撲滅と死者ゼロの記録延長をめざして、九月二十九日、交通安全協会合川支部では運転者に「ゆでタマゴ」を送って呼びかけました。

この行事は秋の交通安全旬間にちなんで行なったもので、交通安全母の会や警

察など、町内の各種関係団体の協力を得て行ないました。昨年のアイスコーヒータッグも、運転者のみなさんにも好評のうちに呼びかけが行なわれました。



今日も安全運転を



おいしそうだが、むずかしいぞ

- 賞一特選 一点
- 入選 三点
- 佳作 若干
- 発表一広報あいかわ及び合川町産業文化祭で発表いたします。
- その他一応募作品は未発表

ありがたう
次の方々から、故人の香典返しに代えて尊い浄財の寄付をいただきました。
合川町商工会一五万円
合川町商工青年部一五万円
合川町商工青年部一五万円
合川町商工青年部一五万円

善意のご寄付
○長田正一郎(芹沢) 父・定吉さんの香典返しに代えて二万円
○木村助太郎(下杉) 長男・与一さんの香典返しに代えて一万円
○小笠原貞夫(増沢) 母・タケさんの香典返しに代えて一萬五千円
○藤岡為五郎(羽立) 父・西松さんの香典返しに代えて二万円
○木村助太郎(下杉) 母(東根田)、長田定吉・本人(芹沢)、土濃塚リサ・勝太郎母(芹沢)、工藤イッ・三郎母(上杉)、桜田修一・本人(東根田)、桜田鶴治・本人(木戸石)、山田サト・三郎妻(金沢)、藤島フユ・ハル母(木戸石)、

合川町連合青年会一三万円
の一般寄付がありました。厚くお礼申しあげます。
慶弔だより
自 八月 七日
至 十月十九日
○おめでとうご健康をお祈りいたします。

合川町では、より豊かで住みよい明るい町の発展を行なわれ、五施設二百八十五人と職員、父兄が参加しての楽しい一日を過ごしました。

大会出場の役員選手団は吉田会長は団長に、二十名となっており、郷土合川の期待を背にうけて連日深夜までの猛練習を続けており、その活躍が目まざまやと見られます。

父・重太郎さんの香典返しに代えて三萬五千円
父・利隆さんの香典返しに代えて五万円
父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

広報写真コンクール公募

応募規定
○種類一白黒、カラー印画
○題材一自由ですがテーマにふさわしい、明るい町の発展に関係ある、産業、経済、観光、文化生活や施設あるいは地域や部落での行事、活動をとりえたものなど。

晴れの全国大会に出場
連青バレーボール
合川町連合青年会(会長吉田喜代志)は先に開かれた全県青年体育文化祭で各種目で活躍。中でも昨年のバスケットボール、剣道、に続いて、今年バレーボールで優勝し、十一月四日六日までの三日間、東京で開催される全国青年大会に秋田県代表として念願の出場を決めました。

父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

郵便局
替の手続きを
お早目に
この取扱いは昭和五十二年一月十三日までとなり、お早目に(替の手続き)を取扱っていただきます。

表のものに限り、応募作品は著作権は合川町に帰属します。

父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

父・重太郎(駅前) 森岡輝美・正三女(道城)、佐藤暁子・喜代見長女(川井)、福岡弘哲・敏弘長男(三里)、平川裕一・章治長男(駅前)、高谷真美・忠義長女(芹沢)、齋藤奈奈恵・茂雄長女(下杉)、
●謹んでごめいふくをお祈り申しあげます。

みんなの広場

グループ活動が

みごとくに結集

三木田若妻生産グループ

三木田若妻生産グループ(代表三浦克子さん)上杉集団協業組合(代表関喜英二)の抑制栽培のトマトは見事に結実し週二回、大館青果卸市場に出荷され「合川のトマト」と好評を得ております。

これは最近ゼミグループが育苗ハウスの後地利用として一昨年から進めていたもので、合川の特産にという意気込みから栽培面積をふやそうと冬期間説明会にまわった結果、三木田若妻生産グループと上杉集団協業組合がとりくむことになりました。



抑制トマト選別作業

不ぞろいで心配されましたが、最近ゼミグループの熱心な指導でもち直し、九月初めから出荷し、現在まで各グループ一六五平方メートル(五十坪)から一箱四キロ入り二百五〇箱位出荷、価格も平均八〇〇円位となり、一年目としてはまずまずの成果と喜んでおります。

収穫は稲作とかち合うところもありますが、朝早く行い、夕方だんなさん方が車で最近ゼミ会員のところへ届けると、翌朝自分の製品と一緒に、市場へ出してくれ、十月いっぱい出荷する予定だそうです。

盛んだった 部落運動会

地域の連帯を求め

その① 雪田公民館 雪田(部落委員長伊東宗雄さん)では、公民館主任主事の山岡剛さん、同主事の山岡一さん等の働らきか



大相撲三里場所・横綱土俵入り

三里(委員長松橋国雄さん)大内沢(委員長成田吉治さん)両部落では、昨年引き続き両部落の公民館運営委員会が中心的作用を果しながら、九月十九日三里児童遊園地広場で行われ



熱戦の綱引き競技

ため競争、縄な競争、綱引き、バレー大会(男子の部)など盛り山のプログラムに、参加者は汗を流しました。特に綱引き競争では熱戦を展開し、応援する人の方が疲れるほどでした。来年は十回目を迎えるので、何か別の企画をしてみたいと、主任主事の吉田正一郎さんは話していました。

けで初めての部落運動会が九月七日秋晴れのもとに保育園からことぶきクラブまでの、地域の人が総参加の中で行われました。保育園児によるゲーム、又、梅の木学級による仮装行列は人々に笑いと連帯の輪を広げました。

このほど川井部落(委員長長佐藤重一さん)では、体力向上と親睦を深めるため第九回体育大会を公民館広場で行いました。

公民館のひろば

三浦(中)・吉田(女) 二年連続優勝

早朝マラソン大会

雨で延期になっていた第三回合川町早朝マラソン大会(体育協会、陸上競技協会、教育委員会共催)は、去る九月十五日(敬老の日)朝六時から合川中学校を中心に開催されました。

当日は休日とあって、小中高、一般合わせて四百人近くの参加があり、チビッコ選手は父さん母さんの



力走する中学校女子

声援をうけ一生懸命頑張りました。この大会も各学校の協力を得、三回目を迎える予定です。

- ◎小学校男子(一、二KM) 相馬克弥
- ◎小学校女子(一KM) 1 御所野幸美
- ◎中学校男子(三KM) 三浦弘和
- ◎中学校女子(一、二KM) 吉田真理
- ◎高校男子(四百M) 佐藤敏博
- ◎青年男子(四百M) 桜庭義仁
- ◎三十代男子(四KM) 後藤健一

公民館からのお願い

あなたも 社交ダンスを

公民館では十年前前から県立図書館の移動文庫を利用して読書活動を進めてきました。その時お貸したかなりの本がまだ公民館に返されておられません。期間も相当永くなっておりますが、みなさんの御家庭にまだ返されていない本がありましたら、役場職員等にたのんで十月末まで公民館へ届けてくださるようお願いいたします。

またみなさんの御家庭で眠っている本がありましたら公民館へ御寄贈くださり、役立ててくれるようお願いいたします。

合川町社交ダンスクラブ(会長成田良信)では毎月第一・第三木曜日公民館で「ダンスのつどい」を開いておりますので気軽に参加ください。時間は午後七時から九時まで、会費は二百円、講師は河田五郎社教主事です。



ドンパン節健康体操でにこやかに

おとしよりと 若妻の集い

福田公民館

このほど福田公民館(主任主事松井常助さん、主事鈴木キミエさん)では、婦人会(会長新田テイさん)若妻会(会長鈴木孝子さん)等の呼びかけで、初めての「おとしよりと若妻のつどい」が行われました。

松井主任主事の司会ではじめに、部落委員長の鈴木運動さんから挨拶があったあと、公民館の河田先生からは、地域活動のことなどユーモラスな話がありました。ドンパン節にのった健康体操は曲った腰もなおる

婦人と地域生活

鎌沢婦人学級

九月二十三日鎌沢公民館(鈴木計一主任主事)で鎌沢婦人学級を行いました。午前中は、栄改りリーダー学級生鈴木光子さんの指導でカボチャを主材とした料理を学習し「おいしい」「おいしい」の連発で試食しました。

そして午後は、河田社教主事の講話を題材にしながら、御所野長三郎さんを囲み、婦人と地域生活のあり方を考え合いました。そのあと、レクリエーションに移り、みんなで温い手を結びながら夕方近くまで楽しみ、鈴木信子さんのあいさつで別れを惜しましました。

連帯の手と心でひらくわが郷土

合川町産業文化祭

とき 11月13日・14日・15日

ところ 合川中学校

記念講演 NHK「うず潮」や「虹」の作家 田中澄江先生 14日午前10時30分から

展示部門 農産物・美術・写真・古美術・創作発表・公民館のうごき

ことぶき・愛生園・農業学園・林業・青空・交通安全・青年婦人・芸文協

行事 談話会・芸能発表・健康相談室・実物鑑定・映写会・講演会

町民こぞって参加しましょう。

親子で地域をみつめる

杉山田家庭 教育学級

杉山田家庭教育学級(運営委員長伊藤鉄郎さん)では、「親子で地域をみつめる」をテーマに、移動研修会が、公民館主任主事杉淵忠道さん、主事杉淵正和さんらの計らいで、大野台ハイランドを中心に行われました。地域めぐりでは、Aコースをまわり、初めてまる大野台の広さにびっくりしていました。

これからの農村

木戸石公民館

このほど木戸石公民館(藤島伸一主任主事)で、西田大野台高等農業学園長を紹介し、地域学習会を行いました。

「これからの農村」を考へることを主題にした西田先生の講話を聞き、そのあと質疑応答等で、じっくり学習を深めました。